

令和4年度 第2回 蒲郡市民病院特定認定再生医療等委員会

開催日時：令和4年8月18日（木曜日） 9時30分～11時30分

開催場所：蒲郡市民病院ほか（TV会議方式で開催）

出席者：各務副委員長、畠副委員長、本田委員、室原委員、久保委員、鳥山委員、飛田委員、紀ノ岡委員、伊藤委員、杉島委員、佐藤委員、八代委員、松木委員、金子委員

欠席者：城委員長、大串委員、神田委員、森委員、神谷委員、杉森委員

（報告）

1【定期報告】

管理No.	16-05ⅡB
再生医療等提供機関	名古屋市立大学病院
再生医療等提供機関管理者	病院長 間瀬 光人
再生医療等の名称	『白斑、改善が困難な瘢痕、難治性皮膚潰瘍に対する培養表皮移植の有効性の検討』（第二種）【研究】
議決不参加	畠副委員長、久保委員、鳥山委員、松木委員 欠席：城委員長、大串委員、神田委員、森委員、神谷委員、杉森委員
技術専門員	秋田大学大学院医学系研究科 皮膚科・形成外科 教授 河野 通浩（対象疾患）

- 申請者が定期報告の内容説明を行い、質疑応答がなされた。審議及び採決に参加した10名が提出された報告書等の内容から、提供にあたって留意すべき事項や改善すべき事項はないとし、再生医療等の提供の継続については【適】とした。

（報告）

2【定期報告】

管理No.	16-01ⅢA
再生医療等提供機関	名古屋市立大学病院
再生医療等提供機関管理者	病院長 間瀬 光人
再生医療等の名称	『多血小板フィブリン(PRF:Platelet Rich Fibrin)を用いた歯槽骨造成』（第三種）【治療】
議決不参加	欠席：城委員長、大串委員、神田委員、森委員、神谷委員、杉森委員
技術専門委員	順天堂大学 革新的医療技術開発研究センター 准教授 飛田 護邦（対象疾患）

- 申請者が定期報告の内容説明を行い、質疑応答がなされた。審議及び採決に参加した14名が再生医療

等実施の科学的妥当性をもう少し評価し追加することが必要だという意見となり、追加提出を依頼することになった。

※令和4年9月20日 追加提出された定期報告が確認され、提供に当たって留意すべき事項や改善すべき事項は特にないとされ、再生医療等の継続について【適】とした。

(審 議)

3【新規審査】

管理No.	22-01ⅡA
再生医療等提供機関	きずときずあとのクリニック
再生医療等提供機関管理者	院長 村松 英之
再生医療等の名称	『自家培養表皮を用いた表皮形成術』 (第二種)【治療】
議決不参加	畠副委員長、松木委員 欠席：城委員長、大串委員、神田委員、森委員、神谷委員、杉森委員
技術専門員	名古屋市立大学病院 整形外科 教授 鳥山 和宏 (対象疾患)

●申請者が新規申請の内容説明を行い、質疑応答がなされた。審議及び採決に参加した12名が委員会から出された意見に対して修正した当該資料の再提出を依頼し、提出された資料に問題無いことが確認されたら【適合】とすることとなった。

※令和4年9月25日 再提出された資料を確認し、提供の適否や提供に当たって留意すべき事項等が無いことが確認され【適合】とした。